

2012. 06. 29.

渡航情報（スポット情報）

（件名）

ケニア：ダダーブ難民キャンプにおける外国人誘拐事件発生に伴う注意喚起

（内容）

1. 6月29日午前11時頃、ケニア北東州ガリッサ県にあるダダーブ難民キャンプ地区のイフォ・キャンプ内において、ノルウェー人の人道支援活動家が乗車した車両2台が、ソマリアからケニア領域内に侵入したとみられる武装集団の襲撃を受け、少なくとも4名がソマリア国境方面に連れ去られる事件が発生しました。

2. 昨年10月にケニア軍がイスラム過激派組織「アル・シャバáb」掃討のためソマリアへ進攻して以来、ケニアでは、下記の通り最近沿岸州及び北東州において外国人誘拐事件が発生しており、今後、日本人が同様の事件に巻き込まれる恐れがあります。

（1）2011年9月及び10月中旬、ソマリア国境に隣接する沿岸州ラム県内のリゾート地において、滞在中のイギリス人女性（一緒に滞在していたイギリス人夫は殺害される）及びフランス人女性（拘束先で死亡）が、それぞれソマリアからケニア領域内に侵入したとみられる武装集団に拉致され、モーターボートでソマリア側へ連れ去られる拉致誘拐事件が発生しました。

（2）10月13日には、北東州ガリッサ県ダダーブ難民キャンプにおいて、スペイン人国際NGO関係者2人が武装集団の襲撃を受け、拉致されソマリア側へ連れ去られる事件が発生しました。

3. つきましては、北東州ガリッサ県にあるダダーブ難民キャンプ地域については引き続き渡航の延期をお勧めします。また、同じく北東州マンデラ県及びワジール県については、手榴弾使用による爆弾テロ事件が発生しているところ、引き続き渡航の是非を検討していただくとともに、これらの県とソマリアの国境から概ね60kmまでの範囲内は引き続き目的の如何を問わず渡航を延期してください。また、同地域に滞在している方には退避を勧告します。

ケニアに渡航・滞在される方は、最近のスポット情報及び危険情報（<http://www.anzen.mofa.go.jp/>）を改めてご確認ください。

(問い合わせ先)

○外務省領事局邦人テロ対策室(テロ・誘拐に関する問い合わせ)

住所: 東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話: (代表) 03-3580-3311 (内線) 3680

○外務省領事局海外邦人安全課(テロ・誘拐に関する問い合わせを除く)

住所: 東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話: (代表) 03-3580-3311 (内線) 2306

○外務省領事サービスセンター(海外安全担当)

住所: 東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話: (代表) 03-3580-3311 (内線) 2902

○外務省 海外安全ホームページ: <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp> (携帯版)

○在ケニア日本国大使館

住所: Mara Road, Upper Hill, Nairobi, Kenya

(P.O. Box 60202, Nairobi)

電話: (市外局番 020) 2898000 (代表)

国外からは (国番号 254) 20-2898000 (代表)

FAX : (市外局番 020) 2898220

国外からは (国番号 254) 20-2898220

ホームページ: <http://www.ke.emb-japan.go.jp/j-index.html>